

教団本部・中央聖書神学校施設建築・改築
経過報告

	年 月	内 容
①	2013 年 9 月	本部施設の 10 年後構想（2025 年）立てることを目的とし、「本部施設将来構想委員会」が設置される。
②	2015 年 5 月	本部施設将来構想委員会の意見書（建物、費用、更なる検討事項）がまとめられ、理事会に提出される。
③	2015 年 11 月	教団本部棟と中央聖書神学校校舎（1974 年 5 月献堂）の老朽化、耐震強度不足の問題、合わせて 1999 年・教団創立 50 周年に新築された B 棟（チャペル棟）の雨漏りと防音対策に伴い、75 周年事業としての本部施設建築として、10 年かけての積立と一般献金を募ることが教団総会で承認される。
④	2019 年 5 月	「教団本部施設建築委員会」が設置される。中規模ホール（約 500 人収容予定）の建築を多角的に検討し、議論を重ねる中で新型コロナウイルス感染拡大が起こり、映像・通信・メディアに力を入れた施設へ方向転換をし、仮称「AG メディアセンター」の建築を検討する。
⑤	2021 年 4 月	一級建築士事務所「ロゴス・アーキテクト」にコンサルティング業務を委託し、毎回の建築委員会にも出席していただく。
⑥	2023 年 12 月	教団臨時総会で、A 棟（寮棟）と B 棟（チャペル棟）の改修工事を 2024 年より行うこと、E 棟（本部棟）の耐震補強工事についての計画案と予算案が承認される。
⑦	2024 年 5 月	前年の臨時総会を受けてコンペを実施した結果、概算見積を大きく上回ることになった。そこで臨時総会を開き、A 棟（教団本部事務所・神学校事務所・住居）と B 棟（チャペル棟）の改修工事を 2024 年より実施することが承認された。（D 棟の仮称「AG メディアセンター」は見送ることになった）
⑧	2024 年 6 月	村本ビルテクノ株式会社と建築請負契約を締結する。
⑨	2024 年 7 月	1 日から資材置き場や仮設事務所が設置され、中庭樹木の伐採や庭石の粉碎作業が開始される。16 日に A 棟・B 棟の起工式（司式・土屋潔前理事長）がなされる。
⑩	2024 年 9 月	建築祈祷会をオンラインで開催する。（以降 2 ヶ月に 1 度）
⑪	2024 年 11 月	教団総会で以下のことが承認された。 ・ D 棟（校舎棟）：解体後に、新校舎棟の新築を検討 ・ E 棟（本部棟）：教団創立 80 周年記念事業として、多方面と調整しながら有効活用を検討 ・ C 棟（宿泊棟）、F 棟（管理棟）：教団創立 80 周年記念事業
⑫	2025 年 5 月	A 棟・B 棟の引き渡し式が行われる。
⑬	2025 年 6 月	16－17 日に、教団本部事務所と CBC の引越しがなされる。 30 日、A 棟・B 棟の献堂式（司式・天野弘昌理事長）。